

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	IT・プログラミング療育 ツクル 生駒校		
○保護者評価実施期間	2025年 2月19日		2025年 3月6日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	85	(回答者数) 31
○従業者評価実施期間	2025年 2月18日		2025年 2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 14日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援員の目が行きどいた環境の中で、小集団療育を通してソーシャルスキルとコミュニケーションスキルを育む療育	療育内容と方法を常に研究し、改善している。 児童ひとりひとりの課題やニーズ、状態に寄り添った療育を行なっている。	専門職の見識を取り入れる。
2	児童の自主性と自信を育む療育	児童が理解、納得して自分で決めて取り組めるよう工夫している。	曜日によって違う小集団の特性に対する研究を行う。
3	児童が安心してのびのびと楽し課題に取り組み、出来ることや出来た事が増えて、自己肯定感が高まる養育	支援員の目が行き届く環境の中で、安心して楽しく過ごせる環境を整えている。 改善点があれば、直ぐに修正を行なっている。	時に、小学生が、中学生や高校生と空間を共にする事がある為、空間や時間の区別など改善が必要。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者に対する働きかけやペアレントトレーニングなどの企画、様々な情報発信	保護者会やワークショップを企画したが、奈良市にある他事業所で行った為、参加希望者がいなかった。 普段からのシステムからの情報発信を見ていない保護者も多い。	保護者会の企画内容を改め参加しやすい場所や日時を考案する。 システムからの情報発信が周知されるよう保護者へ案内を強化する。
2	各マニュアルの周知徹底	各マニュアルや安全計画についての周知の徹底が不足している。	各マニュアルや安全計画について案内を強化する
3	地域の子どもとの交流	過去に経験と実績がない。	利用者・保護者へ地域の子どもたちとの交流についてアンケート調査し、要望の度合いに応じた企画を考案する。